



# 6月は環境月間

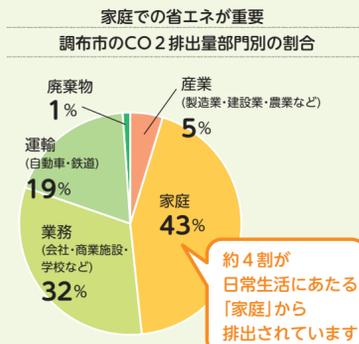
「ちょっとしたこと」／「お財布にも優しい」  
日常生活を見直して、お得にCO2排出を減らしましょう！

調布市は「ゼロカーボンシティ」を目指しています

世界は今、気候非常事態に直面しています。豪雨や熱波などの異常気象は大規模な災害を引き起こし、人類を含むさまざまな生きものに対する脅威となっています。

このままでは、21世紀末の世界の平均気温は最大で4.8℃上昇すると予測されています。東京では、1年の約3割が真夏日(最高気温が30℃以上)になるという試算もあります。こうした気候危機の状況を広く共有し、将来に向けて生活や文化を継承するため、令和3年4月、市と市議会はゼロカーボンシティ宣言を行いました。

※ゼロカーボンシティとは、2050年に二酸化炭素(CO2)排出量ゼロを目指すことを公表した地方自治体のこと



※調布市のCO2排出量(2019年度) 約65万t-CO2  
市では、2030年の市内のCO2排出量を2013年度と比べ、40パーセント(約31万トン)削減することを目標に掲げています。  
家庭部門で、CO2排出量を1世帯当たり年間約1.1トン削減する必要があります。  
※現在、約2.4トンが1世帯から排出されています。

東京都「家庭のゼロエミッション行動推進事業」  
ポイントをもらってお得に買い替え

家電製品の省エネ技術は年々進歩しており、買い換えるだけでも省エネになります。都は、省エネ性能の高いエアコンや冷蔵庫などへの買い換えに対して、LED割引券と商品券に交換可能な「東京ゼロエミポイント」を付与しています。

令和5年3月31日(日)まで※予算が無くなり次第終了 国基準を満たしたエアコン、冷蔵庫、高効率給湯器 対象製品に応じて1万~2万1000ポイントを付与

コールセンター  
☎0570-005-083  
(年末年始を除く午前9時~午後5時)  
☎03-6634-1337  
(携帯・IP電話から)



▲東京ゼロエミポイントHP

## 6月1日~9月30日 夏の省エネキャンペーン

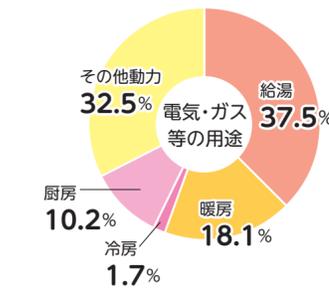
夏は冷房の使用など、電気・ガスのエネルギー消費量が多い季節です。この機会に「省エネライフスタイル」を取り入れてみませんか。

家庭での電気・ガスはここに使われているよ

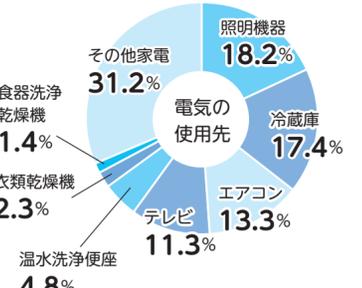


家庭のエネルギー(電気・ガス)は、お風呂やキッチンで使う給湯が4割近く占めています。電気は、照明器具、冷蔵庫、エアコン、テレビでの使用が半分以上も占めています。

都内の家庭部門におけるエネルギー消費量の用途別割合(2019年度)



都内の家庭部門における電気の使用量の機器別割合(2019年度)



### キッチン編

#### 食器洗い

●食器を洗うときは低温に設定  
洗う前に食器を水につけたり、ヘラや布で汚れを拭き取っておくと、使うお湯の量が少なく済みます。お湯の出っぱなしは止めましょう。

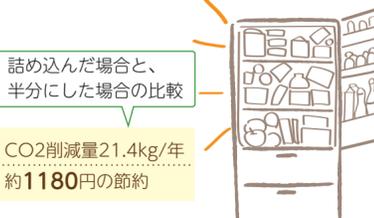


65Lの水道水(水温20℃)を使い、給湯器の設定温度を40℃から38℃に下げ、1日2回手洗いした場合(使用期間:冷房期間を除く253日)

CO2削減量19.7kg/年  
約1430円の節約

#### 冷蔵庫

●冷蔵庫に物を詰め込みすぎず、設定温度は適切に  
冷蔵庫内を整理整頓して見やすくすることで、効率よく冷やすことができます。無駄な食品を減らすために、冷蔵庫の中身を買い物前にメモしたり、携帯電話で撮影して必要な分だけ買うようにしましょう。



CO2削減量21.4kg/年  
約1180円の節約

設定温度を「強」から「中」にした場合の比較(周囲温度22℃)

CO2削減量30.1kg/年  
約1670円の節約

6月5日は環境の日です。環境の日は、昭和47年にスウェーデンのストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められました。また日本では環境の日を含む6月を「環境月間」としています。

地球温暖化などの環境問題を解決するためには、まず、私たち一人ひとりが自らのライフスタイルを見直すことが大切です。職場や家庭など身近なところから、節電や空調の使用抑制など省エネに取り組んでみませんか。 環境政策課 ☎481-7086



建物の外部からの熱は、窓から約7割強、壁面から約1割弱が入るんだよ



調布市地球温暖化対策啓発キャラクター ゴヤたん  
「緑のカーテン」設置プロジェクト

### ゴーヤを育てて 楽しく地球温暖化防止に取り組みませんか

夏は、直射日光が窓から入り、直射日光を受けた壁面からも熱が室内に入るため、建物の室内温度が上昇し、冷房負荷が大きくなります。窓や壁面をゴーヤなどの緑で覆う「緑のカーテン」を設置することで、冷房負荷を減らすことができます。また、成長し収穫したゴーヤを味わう楽しみもあります。ぜひ、自宅や職場で「緑のカーテン」を設置し、楽しく取り組んでみましょう。

ゴーヤによる緑のカーテンの作り方はこちら



### リビング編

#### エアコン

●夏の冷房時の室温は28℃を目安に  
冷房使用時に室内に熱が入ってくる多くは、「窓」からです。開閉を少なくして、レースのカーテンやすだれ、「緑のカーテン」などで日差しを防止しましょう。

外気温度31℃の時、エアコン(2.2kW)の冷房設定温度を27℃から28℃にした場合(使用時間:9時間/日)

CO2削減量14.8kg/年  
約820円の節約

#### テレビ

●画面は明るすぎないように  
リモコン待ち状態でも電力を消費しています。主電源を消すようにしましょう。また、旅行など、長期不在の時はプラグを抜くようにしましょう。

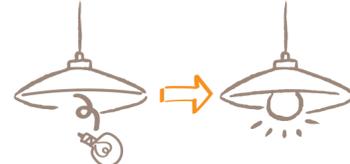


液晶テレビ(32V型)の画面の輝度を最適(最大→中間)にした場合

CO2削減量13.2kg/年  
約730円の節約

#### 照明器具

●電球形LEDランプに取り替える

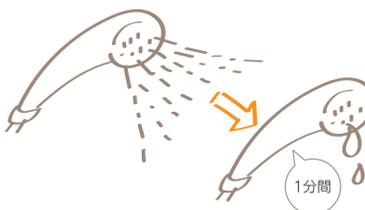


白熱電球(54W)を電球形LEDランプ(9W)に交換した場合(年間2000時間使用)

CO2削減量43.9kg/年  
約2430円の節約

### お風呂編

●シャワーはこまめに止める  
シャワーを1分間使うと12Lのお湯が流れます。家族4人が4分ずつシャワーを使うと、浴槽1杯分とほぼ同じになります。



45℃の湯を流す時間を1分間短縮した場合

CO2削減量28.7kg/年  
約3210円の節約

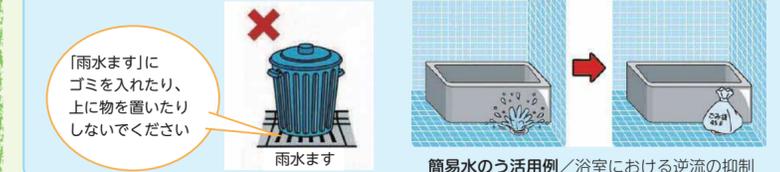
参考:経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギーサイト/クール・ネット東京 家庭の省エネハンドブック2022(東京都)

### 生物多様性パネル展を開催中 ~生物多様性を考えよう!市内のさまざまな生きものたち~

生物多様性とは、多様な種類の生きものがさまざまな自然環境の中で、それぞれに特有の個性を持ってつながっていることです。市内で見られる動・植物や魚などの生物多様性に関するパネル展示を行っています。生物多様性を守るために、私たちにできることは何か、一緒に考えてみませんか。 6月15日(水)まで 市役所2階エントランスホール

### 6月は 浸水対策強化月間 浸水に備えよう

道路にある雨水ますや側溝は雨水の入口となり、浸水を未然に防ぐ働きがあります。雨水ますや側溝にごみを入れたり、物を置かないようにしましょう。東京都「東京アメッシュ」で降雨情報を配信しています。また、洪水ハザードマップでは、水深の浅い浸水を軽減するために家庭でできる、ごみ袋を使った「簡易水のう」の作り方を紹介しています。 浸水対策強化月間/東京都下水道局流域下水道本部 ☎042-527-4828 そのほかの下水道事業/下水道課 ☎481-7228



「雨水ます」にごみを入れたり、上に物を置いたりしないでください

